

予算関係

【平成20年度】

- 一般会計補正予算（第7号）
2,709万円を減額。総額72億7,294万円。
- 国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）
326万円を減額。総額26億8,085万円。
- 介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）
3,366万円を追加。総額14億1,239万円。
- 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
400万円を減額。総額8,464万円。
- 漁業集落排水処理事業特別会計補正予算（第3号）
61万円を減額。総額1億4,786万円。
- 公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
21万円を減額。総額4億647万円。

【平成21年度】

- 一般会計と特別会計など総額114億円の当初予算が決まりました。

人事案件

■人権擁護委員の候補者を推薦

人権擁護委員の候補者として八木善政さん（64）＝織笠＝を推薦しました。

同委員は、人権相談や人権思想の普及・啓発を行います。



八木善政さん

選挙

■岩手県後期高齢者医療広域連合の議会の議員の選挙

岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出方法が改正され、各市町村から町長あるいは町議会議員の中から1人選出することになったことに伴い、投票による選挙を行った結果、山崎幸男議員が選出されました。

議員発議・その他

■山田町議会会議規則の一部を改正する規則

これまで任意で活動していた全員協議会と常任委員協議会を公の会議の場として定めました。

■山田町議会の議員の定数に関する事

議会の議員定数（現行18人）について、山田町議会議員定数検討委員会を設置し、平成22年3月31日までの期間で検討するものです。委員に選出された7人は次のとおりです。

委員長 道又 秀徳
副委員長 三ヶ尻隆雄
委員 稲川 勝憲、佐藤 照彦、木下志き子
阿部 幸一、生駒 利治

議決議案 ダイジェスト

条例関係

- 山田町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例を制定
平成21年度における介護報酬の改定に伴い、介護保険料の急激な上昇を抑制するため、国から交付を受ける介護従事者処遇改善臨時特例交付金を財源とする基金を造成するため、条例を制定しました。
- 山田町個人情報保護条例の一部を改正する条例
統計報告調査法の廃止に伴い、個人情報保護条例の中で使用している用語を引用している場合については、これを改正する必要が生じたことから、関係条例の整備を行いました。
- 山田町社会福祉憲章条例の一部を改正する条例
中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の支援に関する法律の施行に伴い、関係条例の整備を行いました。
- 山田町介護保険条例の一部を改正する条例
平成21年度から平成23年度までを計画期間とする第4期介護保険事業計画に基づいた介護給付費見込みに基づき、関係条例の整備を行いました。

一般議案

- 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の一部変更の協議に関し議決を求めること
岩手中部地区広域市町村圏行政組合の解散に伴う脱退と、新たに盛岡地区衛生処理組合が加入し、その事務を岩手県市町村総合事務組合で共同処理することに伴い、規約の一部改正を行いました。
- 山田町の辺地に係る総合整備計画を定めること
辺地に係る総合整備計画について、岩手県との協議が整ったことに伴い、財政上の特別措置を受けられるようにするため、整備計画を定めました。
- 公の施設の指定管理者の指定
山田町林産物展示販売施設の指定管理者に山田町特産品販売協同組合を指定しました。

一般会計に5億3,820万円を追加

景気悪化に対応し臨時職員を雇用

て応援特別手当給付事業が実施される見込であること、また、地方再生戦略として地域活性化・生活対策臨時交付金が交付されることに伴う補正予算5億2,684万円（年度内に完了できないため、全事業とも平成21年度に繰り越し）が提案され、審議の結果、原案どおり可決されました。

第1回臨時会が2月3日に開かれ、製造業を中心に雇用情勢が急速に悪化したことに対応するため、臨時職員雇用賃金や町中小工業業融対策基金への積立金などの専決処分1136万円と、国における生活対策や生活防衛のための緊急対策として、定額給付金事業および子育て

第1回
臨時会